

第47回 建築士事務所全国大会 (新潟大会)



朱鷺メッセ

令和7(2025)年10月2日(木)～3日(金)に第47回 建築士事務所全国大会(新潟大会)が新潟市で開催されました。特集1では大会式典の概要とともに、合わせて開催された青年話創会・女性交流会等の模様をご報告します。

大会プログラム

2025 **10.2** 木

10.3 金

14:00

17:30

10:00

11:20



青年話創会

「いま、そして次世代へつながる建築士事務所のカタチ」をテーマに、会員事務所の青年代表者らが参集し、ブロック活動報告やテーブルディスカッションおよび発表などを行った。

会場 万代シルバーホテル 5階
万代の間

→p.6-8



懇親会

青年話創会に続いて行われた懇親会では、新潟の名酒や名物がふるまわれ、テーブルディスカッションで得た「つながり」を通じて若手会員たちが親睦を深めた。

会場 万代シルバーホテル 5階
万代の間



女性交流会 (グループディスカッション)

「輪・話・和 わたしたちの未来をつなぐもの」をテーマに、会員事務所の女性代表者らが参集し、グループディスカッションと発表を行った。

会場 朱鷺メッセ 3階
中会議室301

→p.9-10



女性交流会 (ランチミーティング)

美味しい食事を前にリラックスした意見交換の場として開催され、改めて自己紹介を通じて、女性会員のつながりを強めた。

会場 ホテル日航新潟 2階
レストラン「セリーナ」

→p.11

大会テーマ

次世代に繋ぐ 環境と調和

大会スローガン

自然豊かな越後の地で
地域社会と空間を考える

大会宣言

私たち建築士事務所は、建築を通して
豊かな自然と地域のつながりを考え、
脱炭素社会の実現と
安心・安全な地域社会の構築に向け努力し、
次世代へ繋いでいくことを宣言します。



13:00



基調講演

建築家・山本理顕氏より「建築士の責任」をテーマに、山本氏が関わる海外事例などが紹介され、建築によって育まれるコミュニティのあり方などが披露された。

会場 朱鷺メッセ 1階
展示ホールB

→p.12

14:45



大会式典

歓迎挨拶、日事連会長挨拶、来賓祝辞ののち、日事連建築賞審査講評・表彰、年次功労者表彰、会員増強単位会表彰、第48回開催地会長挨拶に続き、大会旗伝達が行われた。会場ホールには全国から多くの参加者が集い、大会テーマである「次世代に繋ぐ」ことを意識した実りある内容となった。

会場 朱鷺メッセ 1階
展示ホールB

→p.13-15



17:00



記念パーティ

歓迎挨拶、来賓祝辞、乾杯とともに参加者は新潟が誇る美味しい料理や酒に舌鼓を打った。歓迎アトラクションを挟み、次回開催地PRののち、三本締めで散会となった。

会場 朱鷺メッセ 2階
メインホール

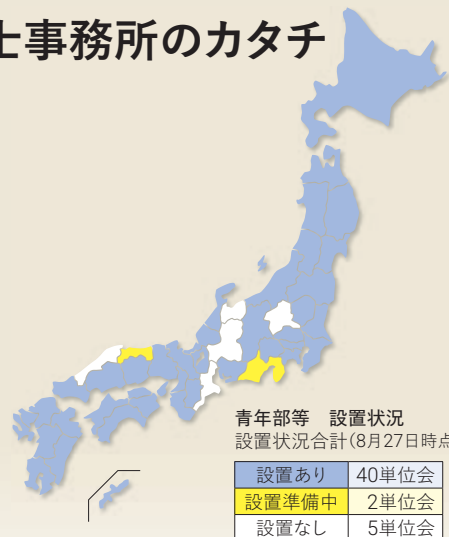
→p.16-17

青年話創会2025 新潟大会

テーマ いま、そして次世代へつながる建築士事務所のカタチ

青年話創会は、全国の会員事務所の青年代表者らが参加し集うことにより、「話」とともに「創」を見だし、単位会が「わ：輪」となって未来に向けて協働していくことを由来としている。2016年の第40回建築士事務所全国大会(東京開催)の際に特別企画として初めて開催され、今回で8回目の開催となった。

大会式典前日に、万代シルバーホテルにて開かれた今回は、全国から146名が参加。開会、挨拶、各ブロックからの活動報告ののち、16テーブルに分かれた参加者たちがテーマごとにテーブルディスカッションを行い、その討議結果を発表。最後に講評と来年度開催に向けたアピールを経て、閉会となった。



実行委員長挨拶



藤田寛之

青年話創会2025新潟大会実行委員会委員長/
新潟会

我々新潟会の青年部会は今年で発足4年目となります。昨年の福井大会で次年度の開催挨拶をさせていただいてから1年、本日ファシリテーターをご担当いただく関東甲信越ブロック青年部や新潟会若手協会、日事連青年部会連絡会議および役員の皆さまなどたくさんの方のご協力とご指導をいただきながら青年部会一丸となって準備を進めてまいりました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。

さて、今年のテーマは「いま、そして次世代へつながる建築士事務所のカタチ」です。持続可能な建築士事務所とするために何が必要で、どうあるべきか。その根本である経営にフォーカスし、それぞれの建築士事務所が直面する経営や組織運営、人材育成や人材獲得、そして地域や社会における役割などについて討議いただきます。さまざまな場面において同世代である皆さまがどのような問題や悩みを抱えているのか、また、どのような

取り組み、工夫をして建築士事務所を発展継続しているのか。次世代へ続く建築設計業界を担っていく上で有意義なディスカッションをしていただければ幸いです。

今年は1テーブルにつき7人から8人と少人数としておりますので、お互いより近い距離でコミュニケーションを取りながら、より活発なディスカッションを期待しております。

それでは長丁場となりますが、皆さまのご協力のもと有意義な大会になりますよう、本日はよろしく願いいたします。

